



更なる海外輸出

農産物の海外輸出が拡大する中、近年、需要が高まるシャインマスカットの海外輸出が行われています。JAおいた天瀬ぶどう部会が主体となり、2019年にシャインマスカットの輸出がスタートしました。

現在、タイなどの現地バイヤーとの商談が行われています。

新たな挑戦

JAおいた天瀬ぶどう部会と日田ぶどう部会では、2017年から貯蔵用

シャインマスカットの生産に取り組んでいます。収穫後は専用の保冷库に保存。鮮度を保つためのポイントは、茎にキャップを装着することです。この作業によって、水分が保て、出荷まで貯蔵ができるようになります。貯蔵技術の向上によって、“クリスマスシャイン”として取引されるようになりました。

今後、貯蔵用シャインマスカットの販路拡大や輸出拡大が期待されています。



Shine Muscat 日田産 シャインマスカットの挑戦 ～新たな海外輸出の取組み～



sales strategy 海外での販売戦略 ～現地フェア・商談会～

信頼の日田梨、 ブランド確立に向けた活動

現地における 販売促進の活動

大玉で形が丸い日田梨（新高梨）は、大きなお月様の形に似ていることから、現地では“縁起物”と言われ、贈答品や高級品として取り扱われています。

現地の百貨店や高級フルーツ店で販売される日田梨をPRするため、日田梨部会が主体となって販売促進を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響で、渡航制限がかかる中、リモートによる商談会等を展開し、現地での取引を継続させていくための販促活動にも力を入れています。今後は、現地での活動を計画中です。

現地商談の活動

輸出された日田梨の品質確認、店舗での売れ行き状況、今後の取引について日田梨部会が現地と交渉。日本らしい化粧箱についての協議や店舗ごとの要望なども聞き、信頼される日田梨ブランドの確立に取り組んでいます。

大分県と連携した活動

日田梨は県内でも先駆的に海外輸出を展開。大分県が主催する現地フェアでは、日田梨を積極的に宣伝するなど、大分県と連携した輸出拡大の取組みも展開されています。



HAPPY!
Delicious



ベトナムホーチミン高島屋での販促活動

販売促進に向けて
貴重な意見交換



現地バイヤーとの商談活動




大分県フェア・トップセールス活動

日田産農産物の販路開拓への挑戦は続く

おいしく高品質であることから、海外でも高い評価を得ている日田産の農産物。海外輸出の拡大に取り組む日田の産地では、生産者の様々な戦略や工夫をもとに、輸出先のニーズにあった出荷に尽力しています。今後は日田産農産物のブランド確立に向けて、国内外への挑戦は続きます...

☆ JAおいた日田梨部会 販売部長 堀 真剛 さん ☆



国によって、農業の規制が異なるため、生産段階で気をつけています。今後も良い商談を重ねて、日田梨をたくさんの方に届けていきたいです!

“新高梨”ってどんな梨



収穫時期は、9月下旬～10月中旬。果実の重さは700g程度で、肉質が柔らかく、風味豊かな味わいです。是非ご賞味ください。